

みなさんの声かけにより、地域の子どもを守っていきましょー！

ふなやま

第24号

「思いやりの心」

下六人部地区福祉推進協議会

会長 武田



まだまだ残暑
厳しい毎日が続
いておりませ
が、皆様が
お過ごしでし
うか。

日頃は、下六人部福祉推進協議会に
対し、何かとご理解ご協力賜っており
ますこと、心より厚く御礼申し上げま
す。

今年コロナ・コロナの一年となり、
どこもかしこも中止・延期などと、何
もかもが例年と違う、何もしない・何
もできない毎日が続いており、皆さん
は非常に窮屈な毎日を過ごされている
ことと思います。

私が最近強く思うことは、この新型
コロナウイルスで何が一番怖いのか？
と問われたとき、おおよその人は、死

に至る恐ろしさではないか。と答えら
れるのではないのでしょうか。しかし、
世間ではそれ以外にも恐ろしいものが
あると言われており、世の中の自粛
ムードというものは、我慢くらべみた
いなもので、遊びに行ったり、食事に
行ったりし感染すれば、自分達は我慢
して自粛しているのに「お前はなぜ出
かけたのか？」などと悪者扱いされ、
「どこ誰だ？」と犯人捜しのように
何かと世間が騒ぎ、見つければ誹謗中
傷の嵐で本人の人格まで否定し、イン
ターネットやSNSなどで行動や言動
が一瞬で拡散されてしまいます。コロ
ナというウイルスは人間の体のみなら
ず、人々の前にさらしものにし、家族
まで巻き込み、家庭までも崩壊させ
てしま、関係のない人々の心まで破壊
しようとするなど、そんな恐ろしさも

踏まえております。

それが、少し大きな言い方もし
れませんが、世の中に新型コロナウイルス
が人々の「心」にまで蔓延してい
るのではないかと危惧しております。

全ての生物には「敵」を排除しよう
とする、身を守るための防衛本能とい
うものが働き、生物学的にもそうなる
ことは、自然なことであると誰もが承
知されていることだと思えます。ある
医師がメディアでも訴えておりました
が「敵」はあくまでも感染した「人」
ではなく、「ウイルス」であると。常
に頭の片隅においておくことが大切で
はないのでしょうか。

生物学者ダーウインの言葉には「人
は最も強い者が生き残るのではなく、
最も賢い者が生き延びるのではない、
唯一生き残ることができるのは、変化
できる者である」と言われており、相
手を攻撃して前へ進むのではなく、変
化と共に柔軟に受け入れながら前へ進
み、誰もがなりうる可能性の中に、全
ての人々が「思いやりの心」のワクチ
ンを持ち合わせておけば、決して世の
中捨てたものではない。と言えるそん
な社会であってほしいと強く願うもの
であります。



交通安全を願って

六人部中学校生徒会長

三木

六人部中学校生徒会は、毎月十一
日の「家族だんらんの日」に、学
校近くの六人部コミセン前で交通
安全を願う標語の横断幕を掲げて
あいさつ運動をしています。この
取組は五年前から交通事故を少
しも減らしたいという願いを込め
て先輩が始められた活動を引き継
いでいるものです。

私たち生徒会は、この活動を行
うことに誇りとやりがいを感じて
います。この活動によって車を運
転している人が少しでも安全に運
転しようと思ってもらえるように
この活動の輪をさらに広げていき
たいと思います



| 月別に掲げる交通安全を願う標語 | |
|-----------------|----------------------|
| 4月 | 桜の誘惑 負けたら わき見 我慢して |
| 5月 | 少しのわき見なら その甘えが 事故を呼ぶ |
| 6月 | 梅雨がやってくる ライト点灯 目立たせて |
| 7月 | なれた道 いつもと同じと 思わない |
| 9・10月 | その車間 前車に圧力 かけてない？ |
| 11月 | ライトオン！早いくらいが 丁度いい |
| 12月 | 冬の道 あせらずゆっくり 安全運転 |
| 1月 | 寒い朝 早起き ゆとりの出発を |
| 2月 | 冬の道 ゆとりとマナーで 減らす事故 |
| 3月 | 春が来た ぼんやり運転 禁物です |

令和元年度 事業報告および会計決算

下六人部地区福祉推進協議会は、下六人部地域の福祉の推進と安全安心な地域づくりを目的に次のような取組を行いました。

1 福祉事業

(1)長い巻き寿司作り

令和元年11月22日(金) 六人部小学校6年生と世代間を超えた交流を目的に長い巻き寿司作りをしました。

(2)文化祭協賛事業

令和元年11月10日(日) うどんとぜんざいの販売

(3)ひとり暮らしの高齢者の方へのクリスマスプレゼント配布

令和元年12月8日(日) クリスマス配食として86名の方へ配達

2 研修会

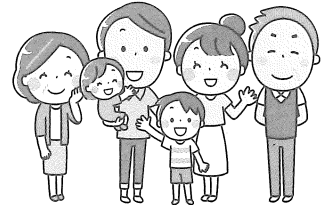
役員・委員研修会 令和元年9月10日(火) オムロン京都太陽株式会社 参加者26名

3 広報

「ふなやま」の発行 令和元年8月(第22号) 令和2年3月(第23号)

4 支援事業

子どもの安全、保育園・小学校・中学校との交流及び「ふれあいサロン」活動など



会計決算書

■収入の部

平成31年4月1日～令和2年3月31日

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 摘要 |
|------------|-----------|-----------|-----------------|
| 前年度繰越金 | 644,672 | 644,672 | 前年度繰越金 |
| 社会福祉協議会補助金 | 120,000 | 120,000 | 令和元年度 補助金(8/9) |
| 下六人部公民館補助金 | 50,000 | 50,000 | 令和元年度 補助金(8/20) |
| 共同募金助成事業 | 40,000 | 40,000 | 市社会福祉協議会(11/22) |
| | 50,000 | 50,000 | 市社会福祉協議会(11/22) |
| 雑収入 | 300,000 | 306,200 | 文化祭収益金 |
| | 6 | 6 | 貯金利息(4/1、10/1) |
| 合計 | 1,204,678 | 1,210,878 | |

■支出の部

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 摘要 | |
|--------|-----------|---------|----------------------------------|--------------|
| 会議費 | 10,000 | 4,825 | 総会、役員会お茶代 | |
| 各活動費 | 広報部 | 40,000 | 35,359 | ふなやま発行(2回) |
| | 事業部 | 250,000 | 229,633 | 文化祭費用 |
| | 福祉部 | 80,000 | 81,672 | クリスマス配食費用 |
| | 研修部 | 50,000 | 63,240 | 視察研修費 |
| | 本部 | 40,000 | 42,679 | 小学校交流 巻き寿司作り |
| 各部会議費 | 10,000 | 2,250 | 各部会議費 | |
| 事務費 | 10,000 | 13,798 | 事務用品(封筒、用紙、インク 他) | |
| サロン活動費 | 20,000 | 25,000 | 5,000円×5地域 | |
| 予備費 | 694,678 | 120,000 | 文化祭反省会費 220,000-100,000(個人負担) | |
| 合計 | 1,204,678 | 618,456 | | |

(収入総額) 1,210,878円 - (支出総額) 618,456円 = (差引残高) 592,422円

令和2年3月31日 下六人部地区福祉推進協議会 会長：武田義久 会計：藤原佳代

令和2年4月4日 会計監査の結果、上記の決算報告は適正であることを認めます。

老人会会長：芦田信雄 農区長会長：芦田津世志

編集後記

「幸せを生きる」は、福知山市が平成三年に制定した「福知山市市民憲章」です。共に幸せを生き、誰にとっても幸せな地域づくりを目指し、福祉推進協議会は様々な事業に取り組みでいきます。地域の皆様には、引き続きご理解ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

◆委員
西武今芦
山田福田
松竹武足
下中田立



岩間からの「ふなやま」の遠望です。

自治会
公民館
地元市議会議員
老人会
消防団
小学校
中学校
保育園
農区
子ども会
保育園保護者会
小学校PTA
中学校PTA
民生児童委員
人権教育推進委員会
人権ふれあいセンター
下六人部児童センター
いずみ会
食生活改善推進員
ほほえみの里



下六人部地区福祉推進協議会は次の団体によって構成されています。